



西高新聞

NAGASAKI NISHI INFORMATION

信頼され続ける学校 学びがいのある学校 居場所のある学校

第286号
令和5年4月27日 発行
編集責任者 初村 一郎
http://www.nagasaki-nishi.ed.jp

校長室から

「令和5年度 始めにあたって」

校長 初村 一郎

4月、春本番、この時期を「山笑う」と言うそうです。山全体がさまざまな色の若葉で織りあい、生き生きとした明るい勇姿を醸し出している様子が、あたかも山が笑っているかのように見えるからだそうです。

こんにちは。第25代校長として、この度、着任いたしました初村一郎と申します。県内屈指の伝統と実績を誇る長崎西高校に赴任し、光栄であるとともに身の引き締まる思いであります。早く学校に慣れ、生徒たちの進路実現に向けて、先生方とともに精進してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

今年度は11名の教職員と280名の新入生を迎え、新年度がスタートしました。コロナもようやく落ち着きつつあり、通常の学校生活を送ることができそうです。まだまだ油断は禁物ですが、教職員一同、情報の収集と見極めをしっかりと行いながら、臨機応変に生徒たちの活動をサポートしていきますのでご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

さて、以下、入学式でお話した内容を転載することで、私の思いを生徒・保護者の皆さんにお伝えしたいと思います。

一つ目。家庭にとって高校3年間とは？ 多くの生徒は卒業と同時にこの地を離れていきます。ということは、この高校3年間は別れの前の3年間ということになります。保護者としての大きな務めは、別れを3年間かけて惜しみ、最後の愛情をかけることです。一方で、最後の鍛錬を行うときでもあります。夢を叶えるためには、競争は避けては通れないことも現実。学校と一緒に、子どもを叱咤激励して鍛えていく、そういう厳しい愛情をかける時期でもあります。

二つ目。「努力」という言葉について深く考えてみたことは？ 幼い頃から花火をするのにマッチを使ったことがあるでしょう。なかなか火がつかずに苦労した経験が誰にでもあると思います。マッチ箱にマッチ棒をこすり付けるとき、なでるようなやり方では何回やっても火はつきません。方向を定めて、勢いよくこすり付ける必要があります。マッチ棒を持って、ただマッチ箱をなでているだけの努力は、「半端な努力」ということです。上辺だけの頑張りは力の無駄遣いに過ぎません。言い方を変えると、「本気の努力」まさに「火のつく努力」こそ、長崎西高校で通用する努力です。高校3年間はあつという間です。これからの生活を漫然と過ごさず、いつも、努力の中身を問いつける毎日であってほしいと願います。そうすることで必ず本物の実力がついてきます。目標が自分にぐんぐん近づいてくるのを感じることは楽しいものです。その楽しさを存分に味わってほしいと思います。

「燃えろッ！」…私が若い頃から自分自身と生徒たちを鼓舞してきた決まり文句です。西高の生徒諸君に、激励の気持ちを込めて、この言葉を送ります。生徒一人ひとりの個性が輝き、明るく楽しい「山笑う」学校になることを期待して。

第78回入学式挙行 10日(月)

令和5年度の入学式が4月10日(月)に行われ、78回生280名が晴れて西高の一員となりました。今年度は、コロナ禍以前に戻り、来賓のご列席や保護者の人数制限を行わない中での開催となりました。式では、初村校長が280名の入学を許可した後、式辞の中で「うわべだけの頑張りでは力の無駄遣いになります。本気の努力こそ長崎西高校で通用する努力です。」と激励し、最後に「3年はあつという間です。いつも、努力の中身を問いつける毎日であってほしいと思います。」とメッセージを送りました。次に新入生代表の安田遥貴さんが「長崎西高生としての誇りを持ち、校訓『自律』のもとに、自らを高め、志高く、懸命に努力します。」と宣誓しました。式終了後、在校生代表で生徒会長の日高慶さんが「欲張りになってもいい、むしろ欲張りなくらいがちょうどいい。目の前のチャンスを逃さず、積極的にチャレンジして、自分自身を大きく成長させてください。」と歓迎のことばを述べました。新入生の皆さんには西高での3年間でさまざまなことに思い切ってチャレンジし、実り多い高校生活を送って欲しいと思います。



【総務部主任 植木 正明】

令和5年度 始業式 10日(月)

4月10日(月)に1学期始業式が行われました。

校長訓辞では、初村一郎校長から2つのメッセージが送られました。

○ 実力の複線化を図る

高校生活では文武両道が基本。学習だけではなく部活動等にも積極的に取り組もう！！

○ 最後まであきらめない

受験は最後の結果ですべてが決まる。途中で上手くいかないことがあったとしても、夢に向かって粘り強く努力しよう！！

心意気にあふれ明るく楽しい高校生活となるよう充実した日々を積み重ねていきましょう。

自律育成部主任からは、「掃除への取り組みを強化する」「自律ある行動をとる」という行動目標について話がありました。時代の変化に流されず、本当に大切にすべきことは何かを考えて行動できる西高生であって欲しいと思います。

新しいクラス、仲間との学校生活のスタートです。学校スローガンである「燃えろッ！」を合言葉に尽力していきます。本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。 【教務主任 増田 裕和】

We-Start Camp を終えて 11日(火)～13日(木)

入学式直後の3日間、新入生研修(We-Start Camp)を実施しました。開講式では6組森廣紀保さんが新入生としての心構えを述べてくれました。78回生全員が無事に本研修を修了することができ大変嬉しく思っています。この研修を通して、新しい学び舎である長崎西高校で自身がいかなる高校生活を送るのかイメージすることができたのではないかと思います。また各クラスの親睦が深まる契機にも繋がったと感じています。

78回生は先生方の注意やアドバイスをとても素直に聞き入れる人たちという印象を持ちました。これから本格的に始まっていく学校生活においても仲間と助け合いながら、楽しく高校生活を送って欲しいと思います。

【1学年主任 石橋 可巳】



学年だより

第1学年

－ 入学おめでとう －

澄み渡る青空の下、本校第78回生の入学式が挙行されました。式後には、保護者の方々と新入生が仲睦まじく記念写真を撮影する様子があちらこちらで見受けられ、微笑ましく感じるとともにコロナ禍が収まりつつある社会情勢を改めて実感しました。

入学式の中では、7組安田遥貴くんが非常に立派な宣誓をしてくれました。また、初村校長先生には「燃えろッ！」と熱い激励のメッセージをいただきました。78回生の初心を思い起こす言葉として心の中に収めておきたいと思います。

入学式後に行ったWe-Start Camp（新入生研修）では、本校での高校生活を学ぶとともに新しく出会った仲間やそこに存在する絆を確認することができました。この3日間で身につけた礼儀作法や挨拶をこれからも実践し、笑顔で元気に生活してもらいたいと感じています。私たち1学年所属の教職員も78回生とともに成長していきたいと思います。

学習や部活動など、これから西高での高校生活は少しずつ本格化していきます。保護者の皆様のご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。 【1学年主任 石橋 可巳】

第2学年

－ 自ら考え主体的に動く1年に －

77回生の2学年としての新学期が始まりました。各クラスの最初のホームルームでは、これから始まる生活への期待と、昨年度の級友と離れた寂しさがあったようです。

2年生は、学校において、中心的な役割を担うことが求められます。これまで、教師や先輩から指示を受け動くことが多かった受動的姿勢から、後輩に自ら範を示し、考え動く主体的な姿勢が求められます。これは、日頃の生活、学習においても大切なことです。そこに目的を見出し、「自ら意欲的に取り組む」。これこそが、自身の成長、そして進路実現につながるものだと思います。

最初の学年集会では目標設定の大切さについて話をしました。まずはゴールを「決める」。それから逆算して、目標達成に向けて必要なこと（ルーティンワーク）を日々の生活に落とし込むことで成果が出やすくなります。日々をデザインしゴールへ向けて走り出す1年間にしてください。

【第2学年主任 宗田 将平】

第3学年

－ 断固たる決意 －

いよいよ最終学年である3年生がスタートしました。また新たな気持ちで頑張っていきましょう。4月13日（木）の学年集会で、話題となった映画スラムダンクの安西先生の言葉をかりて、進路実現のために「もはや何が起きようと揺らぐことのない断固たる決意が必要なんだ」という話をしました。前回の集会では361日であった共通テストまでの日数も、すでに4月13日時点で275日となっています。日々の授業、家庭での学習を大切にしましょう。

1学期は、体育部は高総体、文化部は各種コンクールや発表会など、それぞれ部活動の集大成となるものが実施されます。今まで積み重ねてきたものを、しっかりと発揮できるように、最後まで全力で取り組みましょう。

最後に、この1年はW76回生にとって受験というとても大事な1年になります。学年の職員一同「すべては76回生のために」という気持ちで頑張っていきたいと思いますので、本年度も保護者の皆様のご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。 【第3学年主任 月川 希】

令和5年度の生徒指導について

自律の体現（一人ひとりが輝く西高）を目指して

本校、自律育成部では、校訓「自律」の体現を目指した指導を行います。自律とは、周囲への配慮や思いやりを前提として、自分のとるべき行動を選択決断できることです。そうすることで皆が過ごしやすく、高い志を実現できる西高になるようにしていきたいと思います。指導の中心となるのが、基本的な生活習慣の確立と環境美化活動の充実の2点になります。具体的には以下の（１）～（５）を重視して生徒に声かけを行っていきます。

- （１）「端正な容儀」
- （２）「爽やかな挨拶」
- （３）「西高生のスマートフォン等の使用マナー4原則」
- （４）「自律清掃」
- （５）「公共マナー向上」

今年度は特に「自律清掃」に重点的に取り組みたいと考えています。昨年度の清掃活動に対する西高生の取り組みには、まだ甘さが見られます。一見地味に見られますが、しっかりと清掃活動に取り組むことができ、整理整頓ができることは、社会に出てからも必要とされる非常に大切なスキルです。西高生は卒業後、社会の中核を担うであろう人材が多く在籍しています。そのような西高生だからこそ、清掃活動を大切にしたいと考えています。 【自律育成部主任 前田 敦広】

令和4年度の大学入試結果と今年度の進路指導について

《令和4年度大学入試結果》

大 学 名	現役計	既卒計	総計
東 京 大	1	2	3
京 都 大	2	1	3
九 州 大	21	3	24
大 阪 大	11		11
北 海 道 大	2	2	4
東 北 大	2	1	3
名 古 屋 大	1		1
東 京 工 業 大		1	1
神 戸 大	4	1	5
長 崎 大	69	7	76
熊 本 大	13	1	14
そ の 他 国 立 大	53	8	61
国 立 大 計	179	27	206

大 学 名	現役計	既卒計	総計
長 崎 県 立 大	5		5
そ の 他 公 立 大	8	1	9
公 立 大 計	13	1	14

国 公 立 大 計	192	28	220
-----------	-----	----	-----

国 公 立 大 医 学 科	9	7	16
国 公 立 大 歯 学 部	1	1	2
国 公 立 大 薬 学 部	6	4	10

私 立 大 計	165	42	207
準 大 ・ 短 大 ・ 専 修	4		4

令和4年度の大学等入試においては、現役生で国公立大学192名、私立大学165名、その他4名の合格者を輩出することができました。中でも、国公立大学医学部医学科現役合格者9名は、ここ10年の入試結果においても最も良い結果でした。合格した皆さん、本当におめでとうございます。

＜令和5年度の進路指導方針＞

本校の進路指導におけるスローガンは、昨年度同様に「①努力に値すべき目標（第1志望）を掲げ、②合格するための努力（学習・課外活動）を惜しまず、③最後まで絶対にあきらめない」の3つです。これらのスローガンのもと、生徒一人一人が主体的な進路選択・進路実現ができるように、教職員一丸となって全面的に支援していきたいと考えております。保護者の皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。 【進路指導部主任 福岡 圭三】

SGS (Super Global Science) の取り組みについて

本校では、生徒の英語力向上を目指し、SGS (Super Global Science) という名のプログラムで以下の2つの取り組みを実施します。①朝の英語4技能強化タイム……登校後、8:00～8:05の時間帯に校内放送で英語が流れます。生徒は流れてくる英文に関する問題を解いた後、書き取り（ディクテーション）や音読の活動に取り組みます。②放課後リスニング……3年生のみ高総体後から共通テスト直前まで、放課後16:15～16:35の時間帯で共通テストに向けたリスニングのトレーニングを実施します。本年度も、生徒の英語力強化に向けた取組を行います。【英語科主任 西 恭秀】

スクールカウンセラー紹介と相談案内

本校には今年度も2名のスクールカウンセラー（内野成美先生と土山恵先生）が配置されています。毎週火曜日に本校相談室で、生徒の皆さんはもちろん、保護者の方々の色々な相談にも対応して専門的なアドバイスをさせていただきます。希望される場合は、担任か生徒支援担当教員（1年：溝上 2年：宗田・島田・養護教諭 田淵 3年：瀬川・浦）までご連絡ください。生徒の皆さんは学習や部活動など、色々な悩みを抱え、特に新入生は新しい環境で不安な事も多いことでしょう。どんな小さな心配事でも遠慮なく相談してください。話すだけで心が軽くなることもありますし、アドバイスをいただき前向きに考えることができるようになります。スクールカウンセラーの先生方にはストレスマネジメントの講話もしていただきます。なお、担任・副担任や生徒支援部担当職員は随時相談可能です。【生徒支援部主任 島田 恭子】

令和5年度 事務室よりお知らせ

事務室では安全で快適な教育環境を整備するため施設・設備の改修を計画し、県に要望しています。第一体育館は竣工から45年経過していて屋根や外壁などの痛みが激しく、令和5年3月下旬から第一体育館外部改修工事が始まりました。屋根の葺き替え・外壁の塗装・体育館正面玄関の底の改修等を行います。完成は8月末の予定です。工事中は騒音等でご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、ご理解とご協力をお願いいたします。また、真夏の時期の工事となりますので体育館使用時は熱中症対策にも十分に気を付けて生徒のみなさんの安全に努めてまいりたいと思います。【副参事兼主任 江頭 恭子】

新しく着任された教職員からの挨拶

◎ 峰 晃人 教頭 理科（生物） 教育センターより

伝統ある長崎西高で働くことができ、期待と同時に身が引き締まる思いです。私は、「和」を大切に働きたいと思っています。「和」にはなごむ、仲良くするという意味のほか、足す、混ぜるなどいろいろな意味があります。生徒の伴走者である先生方を支え、応援団である保護者、地域の皆様と一丸となって、西高生の夢実現のお手伝いをしたいと思っています。どうぞよろしくお願い申し上げます。

◎ 小玉 宏美 教諭 家庭 五島海陽高校より

この度、五島海陽高校から赴任してきました。自宅は諫早市内で、夫と子ども3人、犬と金魚がいます。教科は家庭科です。お菓子作りは好きなのですが、料理は苦手です……。料理が苦手な生徒でも手軽に美味しくできる料理を研究していきたいです。

1日でも早く新生活に慣れて、生徒たちのために頑張りたいと思っていますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

新しく着任された教職員からの挨拶

◎ 植松 耕平 教諭 数学 島原高校より

はじめまして。島原高校より赴任してきました植松耕平と申します。教科は数学です。長崎市の出身で、私自身は長崎南高の卒業生です。長崎西高と言えば、私が高校生の当時から「自律」を掲げ、生徒が主体的に学校生活を送っているイメージで、とても羨ましく見ていました。この歴史ある学校で、生徒の夢の実現に少しでも貢献できるよう頑張っていきたいと思います。これからよろしくお願いします。

◎ 山本 禎明 教諭 理科（物理） 新規採用（向陽高校より）

縁があって、長崎西高に赴任することになりました。野球部の夏の甲子園出場、放送部のNHK全国高校放送コンテスト優勝や長崎大水害時のボランティア活動など多くの思い出や記憶がある母校の学び舎で教壇に立たせていただくことへ感謝し、「眉秀でたる若人」の皆さんと共に学んだり、クリエイティブに語ったりできることを楽しみにしています。どうぞよろしくお願いします。

◎ 田村 勇樹 教諭 地歴公民（地理） 新規採用（諫早高校・諫早高校附属中学校より）

この度、長崎西高校に赴任することになりました田村勇樹と申します。生まれは東京都、育ちは埼玉県、平成28年より6年間、宮城県気仙沼市で暮らし、今年の春、ここ長崎県に移住して参りました。

長崎西高校に集う生徒の皆さんが充実した高校生活を送ることができるよう、これまで培ってきた経験や学びを活かし、明るく元気に全力を尽くす所存です。よろしくお願い申し上げます。

◎ 石川 伸夫 教諭 数学 佐世保南高校より

長崎市での勤務は2度目です。生徒の皆さんと一緒に、有意義な西高生活を創造したいと思っています。

◎ 富永 浩嗣 教諭 理科（生物） 諫早商業高校より

元々は佐賀県嬉野町（現：嬉野市）の出身で、お茶と温泉に恵まれた場所で育ちました。幼少期は茶摘みの手伝いをするのが日課（月課）でした。そのような環境もあり、自然に興味を持つようになって、結果、理科（生物）を志すようになったのかなと思っています。長崎市内の勤務は初めてで、伝統ある西高勤務でプレッシャーもありますが、体に鞭打って頑張りたいと思っています。よろしくお願い申し上げます。

◎ 大保 弘之 教諭 理科（化学） 長崎工業高校より

久しぶりの西高です。サイエンスに興味をもつ生徒さんたちとの出会いを楽しみにしています。

◎ 江頭 恭子 副参事兼主任 鳴滝高校より

鳴滝高校定時制昼間部より赴任してきました。前任校は規模の小さな学校だったので、久しぶりに生徒数職員数の多い学校で働くこととなり、少し緊張しています。人見知りなところがあり、最初はあまり話さず怖そうに見えますが、慣れるとよくしゃべりますので、どんどん話しかけていただければと思います。これからどうぞよろしくお願いします。

◎ 谷口 信太郎 主事 生涯学習課より

こんにちは！4月から長崎西高で事務職員としてお世話になる、谷口信太郎と申します。生徒の皆さんの学校生活がより良くなるように、気持ち新たに、事務職員としてサポートしたいと思います。生徒の皆さんと接する機会は少ないかもしれませんが、一応まだ20代なので、気軽に話しかけてもらえたら嬉しいです。久しぶりの学校勤務で楽しみです。よろしくお願いします！

